

～市政運営に若い力を！新たな事業へのチャレンジ～ 若手職員政策アイデアの予算編成プロジェクトを実施

令和3年10月29日
京丹後市

令和4年度予算は、持続可能な行財政運営を前提に4つの方針に沿った予算を編成することとしており、その取り組みの一環として、次の通り若手職員による検討・提案を行なう「政策アイデアの予算編成プロジェクト」を実施します。

プロジェクト概要

- 目的：若手職員の柔軟で斬新なアイデアを取り入れた新たな取組を具体化するため「政策アイデアの予算編成プロジェクト」を実施し、理事者へ提案する。
- 対象者：募集に応募した主任級以下の正職員（ふるさと創生職員を含む）
- 応募者：男性8人、女性11人 計19人
- 検討内容：検討・提案の論点を整理しやすくするため、地方創生・SDGsの視点を踏まえた4テーマを設定したほか、自由に提案する「その他」を設定し募集。

10月
若手職員
募集

SDGsの達成

DX推進

子育て支援

地域づくり

その他

11月
WS
他

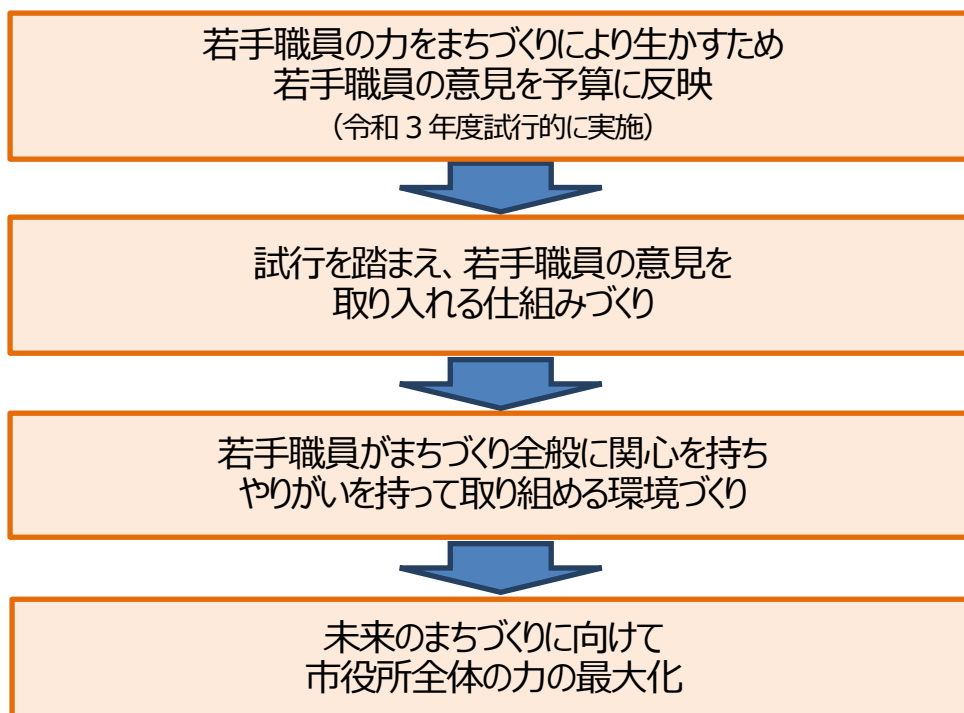
新たな取組の検討・提案に向け、11月～12月上旬の間に3回程度のワークショップ（WS）を開催する。

12月
WS
プレゼン

- ・12月中旬にプレゼンテーションを実施。若手職員が市長、副市長、教育長等へ新たな取組の提案を行う。
- ・提案内容については、必要に応じて市長から担当部局長へ予算編成の対応を指示する。担当部局は、若手職員との交流を通して提案内容のブラッシュアップを行う。

- その他 : ①このプロジェクトは、試行的な取組として行います。
②若手職員が設定するテーマの所管課は、若手職員のサポートを行います。

今後の展開



(参考)予算編成方針

- 1.新型コロナウイルス感染症への万全の対応の推進
- 2.総合計画・基本計画に基づくまちづくり
- 3.市民起点の市政運営と新たな事業へのチャレンジ
- 4.持続可能な行財政運営の推進

- **市民ニーズや社会的な要請の変化に迅速に対応し、市民の声を起点に失敗を恐れず柔軟な発想により新たな取組にチャレンジする姿勢を大切にされた予算編成**
- **特に、人口減少や少子高齢化などの課題克服に向け、担当部局の枠を超えて若手職員の柔軟で斬新な発想を積極的に取り入れ、果敢に新たな取組にチャレンジ**

【問い合わせ先】

京丹後市市長公室政策企画課 担当：松本
京丹後市市長公室秘書広報広聴課 担当：高田
電話：0772-69-0120
電子メール：kikaku@city.kyotango.lg.jp